
2018年 冷凍めん生活者調査 【リリース用ダイジェスト版】

2018年4月 日本冷凍めん協会調査より

調査概要

- 調査方法 : インターネットモニターに対するアンケート調査
- 実施時期 : 2018年3月30日～4月1日
- 調査内容 : 冷凍めんの利用実態および食意識の変化について
- サンプル数 : 一般1248名（A）および冷凍めん喫食者336名
 - （B） : 東京都624名、愛知県252名、大阪府372名
 - （A）地域 : 男性624名、女性624名
 - 性別 : 20代～70代以上まで6年代層各208名
 - 年代別 : 東京都162名、愛知県72名、大阪府102名
 - （B）地域 : 男性168名、女性168名
 - 性別 : 20代54名/30代58名/40代58名/50代58名
 - 年代別 : /60代54名/70代54名

2018年調査では、従来からの設問に下記の点を見直しています。

- 食意識変化の設問の廃止
- 冷凍めんの名称についての設問の追加
- 冷凍めんの情報取得先の設問の追加

総評① (冷凍めん及び各タイプ麺類に関するユーザー調査報告書2018より)

一般消費者対象調査結果より

〈麺類喫食頻度について〉

全体的に喫食頻度が減少傾向。4種類の麺類の中で、もっとも喫食頻度が高いのはうどん。

うどん	2005年と比べて、2～3週間に1回程度以上の喫食頻度が 減少 。(2005年：71.9%→ 2018年：49.5%) 2～3週間に1回程度以上の喫食頻度が 約5割 と4種類の麺類の中で1番高い。
そば	2005年と比べて、2～3週間に1回程度以上の喫食頻度が 減少 。(2005年：48.7%→2018年：33.0%) 2～3週間に1回程度以上の喫食頻度が約3割と4種類の麺類の中で1番低い。
ラーメン	2005年と比べて、2～3週間に1回程度以上の喫食頻度が 減少 。(2005年：76.4%→2018年：47.8%) 2～3週間に1回程度以上の喫食頻度が約5割弱と4種類の麺類の中で2番目に高い。
スパゲティ	2005年と比べて、2～3週間に1回程度以上の喫食頻度が 減少 。(2005年：59.9%→2018年：40.0%) 2～3週間に1回程度以上の喫食頻度が約4割と4種類の麺類の中で3番目に高い。

〈タイプ別認知率について〉

冷凍麺の認知率が1番高いのはうどん(66.2%)。2005年から、うどんの冷凍麺認知率は年々減少傾向(2005年：85.1%→2018年：それ以外の麺類には大きな変化はない。男性と比べ、女性の方が各麺類とも認知率が高い。

	認知率1位タイプ	冷凍麺認知率 順位 (5位中)	冷凍麺認知率 経年変化	冷凍麺認知率 男女比
うどん	ゆで麺(66.3%)	2位 (66.2%)	↓	女性 高
そば	乾麺(63.4%)	5位(37.0%)	→	女性 やや高
ラーメン	即席麺(64.2%)	5位(38.2%)	→	女性 やや高
スパゲティ	乾麺(75.2%)	2位(35.6%)	→	女性 高

総評② (冷凍めん及び各タイプ麺類に関するユーザー調査報告書2018より)

一般消費者対象調査結果より

〈タイプ別喫食経験率について〉

冷凍麺の喫食経験率が1番高いのはうどん(63.5%)。2005年から、うどんの冷凍麺喫食経験率は年々減少傾向(2005年：76.3%→2018年：63.5%)。それ以外の麺類には大きな変化はない。男性と比べ、女性の方が各麺類とも喫食経験率が

	喫食経験率1位タイプ	冷凍麺喫食経験率 順位(5位中)	冷凍麺喫食経験率 経年変化	冷凍麺喫食経験率 男女比
うどん	ゆで麺(70.8%)	3位(63.5%)	↓	女性 高
そば	乾麺(64.3%)	5位(27.6%)	→	女性 やや高
ラーメン	即席麺(68.1%)	5位(30.9%)	→	女性 やや高
スパゲティ	乾麺(74.2%)	2位(29.7%)	→	女性 高

〈最頻喫食タイプについて〉

冷凍麺の最頻喫食率が1番高いのはうどん(19.9%)。2005年と比べ、スパゲティが増加(2005年：2.4%→2018年：10.7%)。冷凍麺の最頻喫食理由は麺類によって様々。

	最頻喫食タイプ	冷凍麺最頻喫食率 順位(5位中)	冷凍麺最頻喫食率 経年変化	冷凍麺最頻喫食理由 特徴
うどん	ゆで麺(27.2%)	3位(19.9%)	→	「保存性」「値頃感」「品質」
そば	乾麺(38.3%)	5位(4.7%)	→	「ゴミ少ない」
ラーメン	即席麺(43.6%)	5位(4.2%)	→	「自分で作るよりおいしい」
スパゲティ	乾麺(68.7%)	2位(10.7%)	↑	「簡便性」「種類豊富」「適量感」

総評③ (冷凍めん及び各タイプ麺類に関するユーザー調査報告書2018より)

一般消費者対象調査結果より

〈タイプ別選好度について〉

冷凍麺の選好度で一番高いのはうどん(31.2%)。2005年と比べてスパゲティが増加、約2倍に (2005年：6.4%→2018年：12.7%)

	選好度1位タイプ	冷凍麺選好度 順位 (5位中)	冷凍麺選好度 経年変化
うどん	なま麺(45.6%)	2位(31.2%)	→
そば	なま麺(49.9%)	5位(8.7%)	→
ラーメン	なま麺(53.5%)	5位(9.6%)	→
スパゲティ	乾麺(57.6%)	3位(12.7%)	↑

〈冷凍めんのイメージについて〉

冷凍めんは長期保存や簡便さを評価されている。ただし保存するときに、かさばるイメージを持たれている。「保存性」と「簡便性」が上位で、女性がそれを強く感じている。

・悪い点は「冷蔵庫の中で場所を取る」が3割強と最も高い。

・一方で、「悪いところがひとつもない」という肯定的な回答が年々上昇している。(2005年：12.0%→28.8%)

〈特長別魅力度について〉

各特徴とも、魅力度は5割強～7割弱と高い。ただし、2005年と比べて、「打ち立て・茹で立て」以外は減少傾向。

男性と比べ、女性の方が各特徴とも魅力度が高い。

	非常に魅力的+まあ魅力的	特徴的魅力度 経年変化	特徴的魅力度 男女比
打ち立て・茹で立て	66.9%	→	女性 高
急速凍結	66.5%	↓ (2005年：81.1%→2018年：66.5%)	女性 高
水分勾配	51.9%	↓ (2005年：67.5%→2018年：51.9%)	女性 高
保存料不要で長持ち	66.2%	↓ (2005年：85.9%→2018年：66.2%)	女性 高
いつでもすぐ本物を	64.3%	↓ (2005年：82.4%→2018年：64.3%)	女性 高

総評④ (冷凍めん及び各タイプ麺類に関するユーザー調査報告書2018より)

一般消費者対象調査結果より

〈RMKマークについて〉

マーク認知率は低くやや減少 (2005年：15.8%→2018年：11.4%)。

マークを認知後の購入商品選択への影響は年々減少傾向(2005年：55.2%→2018年：34.0%)

- ・2005年と比べてマーク認知率はやや減少。2009年と比べてほぼ横ばい。見たことはないが約9割。
- ・2005年と比べRMKマーク認知後に購入商品選択への影響がある人は減少。ただし女性や高齢層には影響がやや高い傾向。

〈魅力を感じる名称について **新規**

「新鮮凍結めん」に魅力を感じる人は全体の約5割弱。男性と比べ、女性はやや魅力を感じている。

- ・全体の「新鮮凍結めん」が5割弱、「どちらともいえない」が4割弱となった。

〈冷凍めんの情報源について **新規**

冷凍めんの情報源は主に「店頭」(45.8%)。テレビからの情報(番組11.4%、CM10.8%)からも多い。

- ・冷凍めんの情報源について「店頭」が5割弱で1位、「聞いても見てもいない」が4割弱で2位。「テレビ番組」「テレビCM」が続く。

〈飲食店での冷凍めん許容について〉

2005年より徐々に冷凍めんの許容度は増加傾向

- ・容認派が増加。男性の許容が若干高い。

**麺類全体の「喫食頻度」は 減少
冷凍麺の「認知率」「喫食経験率」「再頻喫食率」は 横ばい
↓
相対的に麺類全体の冷凍麺シェアは高まっている**

総評⑤ (冷凍めん及び各タイプ麺類に関するユーザー調査報告書2018より)

冷凍めん喫食者対象調査結果より

【一般消費者対象結果と違う特徴】

〈魅力を感じる名称について **新規**

「新鮮凍結めん」「冷凍めん」「どちらとも言えない」がほぼ同率。

- ・全体の「どちらとも言えない」が1位(34.8%)、「新鮮凍結めん」が2位(33.0%)、「冷凍めん」が3位(32.1%)。

冷凍めん喫食者対象調査結果より

【冷凍めん喫食者対象独自調査】

〈喫食冷凍めんタイプについて〉

「冷凍素材めん」タイプの喫食率が1番高い(64.0%)。

- ・「冷凍素材めん」が1位(64.0%)、「冷凍セットめん」が2位(19.9%)、「冷凍調理めん」が3位(16.1%)。

〈冷凍めん喫食シーンについて〉

各麺類とも昼食シーンが1位、夕食シーンが2位、喫食理由は様々。

朝食に冷凍めんを喫食しない理由は「ボリュームが多い」「調理が面倒」「調理に時間がかかる」が上位。

	喫食シーン1位 (食べない除く)	喫食シーン2位 (食べない除く)	特徴的なシーン選択理由	朝食に冷凍めんを食べない理由
うどん	昼食(64.3%)	夕食(33.6%)	鍋と一緒に。♯での相性	「ボリュームが多い」1位(32.8%) 「調理が面倒」2位(29.3%) 「調理に時間がかかる」3位(22.3%)
そば	昼食(36.9%)	夕食(17.9%)	さっぱり。ヘルシー	
ラーメン	昼食(42.6%)	夕食(19.0%)	♯での相性	
スパゲティ	昼食(42.3%)	夕食(24.4%)	レンチン手軽。お酒(ワイン)との相性	

〈冷凍めんの調理方法について〉

「野菜等を追加して栄養を補う工夫」「つゆやトッピング等で自分の好みに合わせる工夫」がみられる。

総評⑥ (冷凍めん及び各タイプ麺類に関するユーザー調査報告書2018より)

冷凍めん喫食者対象調査結果より

【冷凍めん喫食者対象独自調査】

〈冷凍めん調理時添加具材について〉

スパゲティ以外添加具材は「やくみ」が1位で約5割強～7割強。スパゲティは「野菜類」が1位で約4割強。

	添加具材1位	添加具材2位
うどん	やくみ(73.0%)	卵(51.3%)
そば	やくみ(73.2%)	卵(38.4%)
ラーメン	やくみ(53.6%)	野菜類(52.0%)
スパゲティ	野菜類(42.3%)	その他(36.2%)

※やくみ：ネギ、ショウガ、七味とうがらしなど 海藻類：のり、ワカメなど

〈冷凍めん購入商品の選択理由について〉

「味のよさ」が1位(52.1%)、「低価格」が2位(31.5%)、「食べ慣れ」が3位(28.9%)。

〈冷凍めん購入時の比較カテゴリーについて〉

「冷凍めん以外の冷凍食品」が1位(34.2%)、「インスタントラーメン」が2位(33.9%)、「その他」が3位(25.6%)。

〈冷凍めん一食あたりのボリューム感について〉

「丁度よい」が7割強と高い。

全対象より

〈冷凍めんの情報内容について **新規**

冷凍めんについて聞いたり、見たりした情報内容は、「冷凍めんはおいしい」、「スーパーの売場(店頭)で見かける程度」の回答が多い。

「レンジで温めて解凍させて食べることができる」、「テレビの料理番組でつかっているのを見た」、「簡単・手軽に調理できる」、「保存できて便利」
「アレンジがいろいろできる」、「チラシでメーカー名を知った」

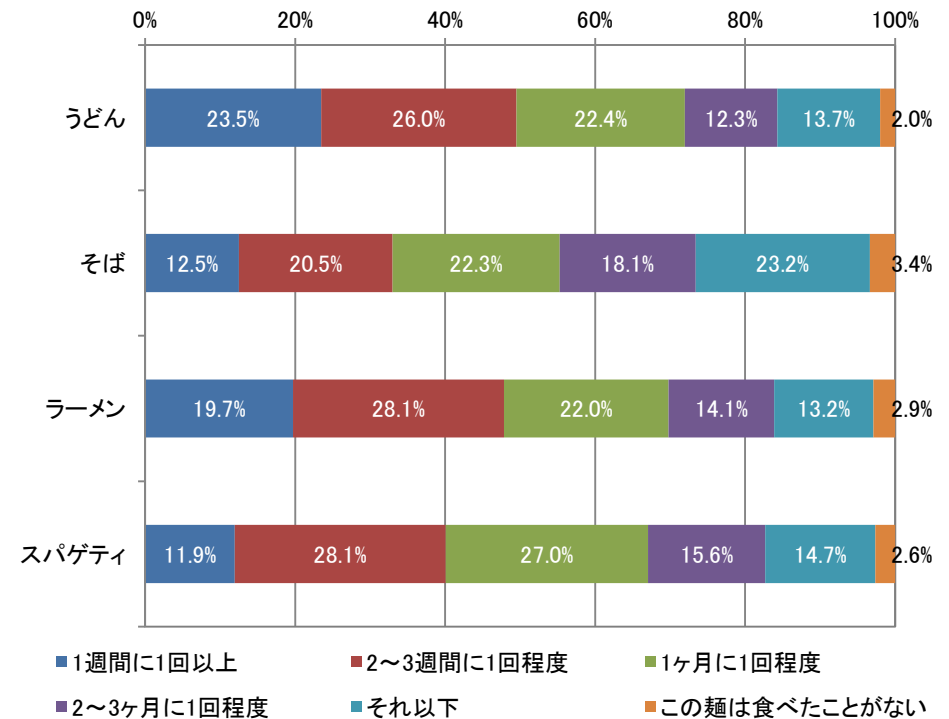
麺類の喫食頻度

喫食頻度の高いのは、「うどん」「ラーメン」「スパゲティ」「そば」の順。

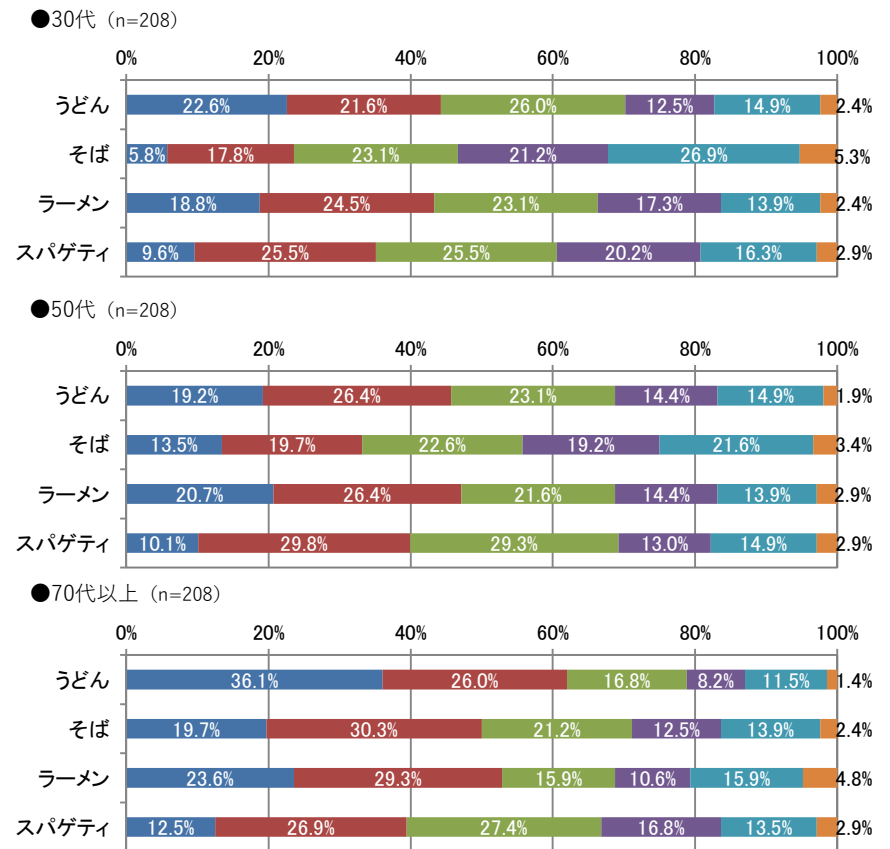
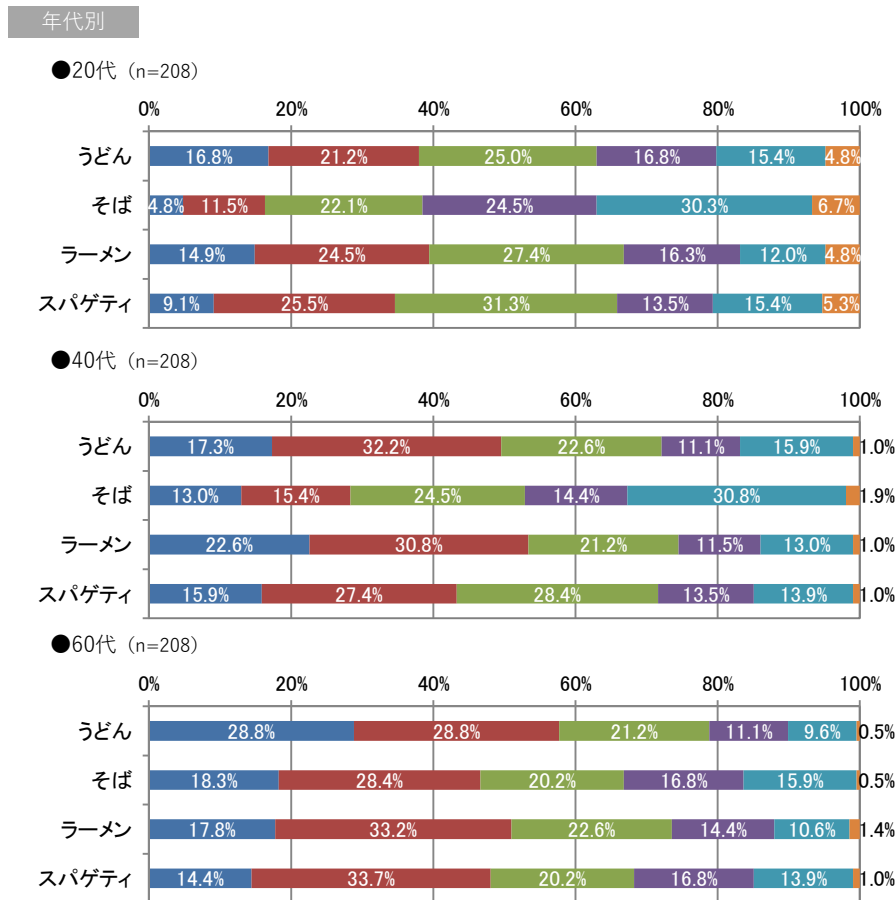
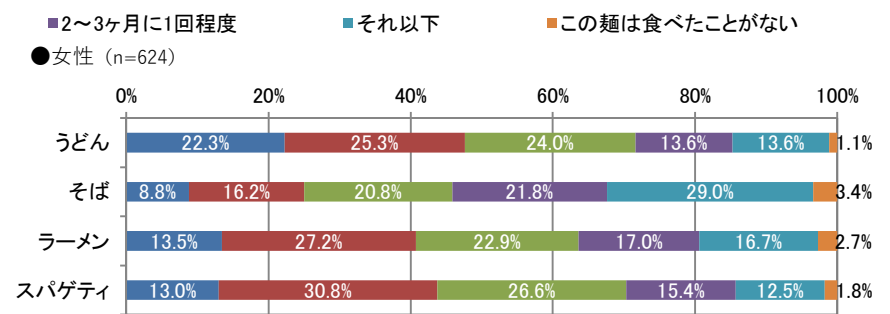
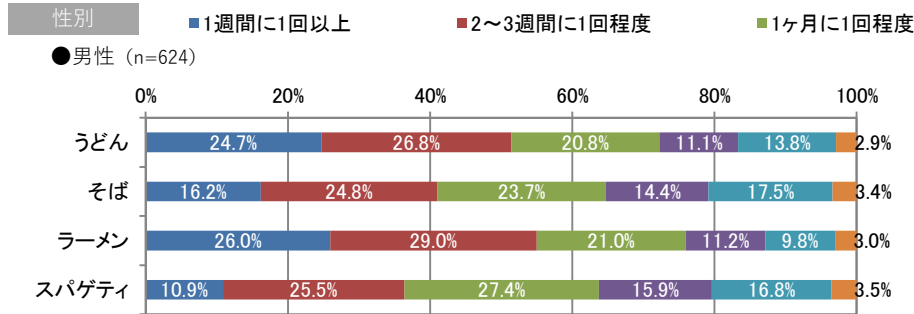
男性に限ると「ラーメン」が「うどん」を逆転し、1位。女性に限ると「スパゲティ」が「ラーメン」を逆転し、2位。
また、高齢層ほど「うどん」「そば」が高く、「ラーメン」「スパゲティ」は年代で大きな差はない。

◆麺類の喫食頻度 (n=1248)

	うどん	そば	ラーメン	スパゲティ
1週間に1回以上	23.5%	12.5%	19.7%	11.9%
2～3週間に1回程度	26.0%	20.5%	28.1%	28.1%
1ヶ月に1回程度	22.4%	22.3%	22.0%	27.0%
2～3ヶ月に1回程度	12.3%	18.1%	14.1%	15.6%
それ以下	13.7%	23.2%	13.2%	14.7%
この麺は食べたことがない	2.0%	3.4%	2.9%	2.6%



麺類の喫食頻度



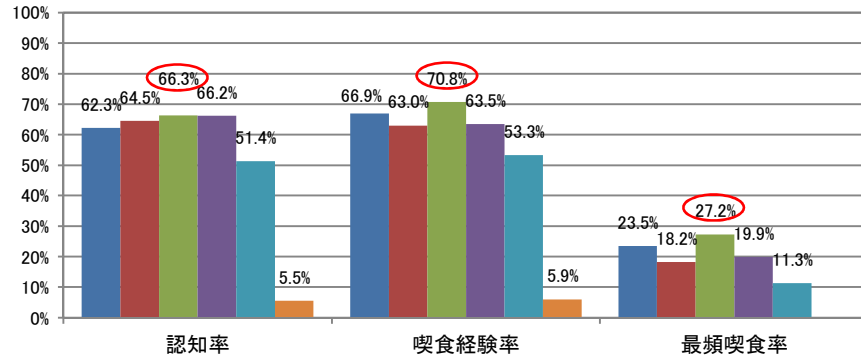
麺類のタイプ別認知率、喫食経験率、最頻喫食率

最頻喫食率のトップは「うどん」はゆで麺、「そば」と「スパゲティ」は乾麺、「ラーメン」は即席麺。

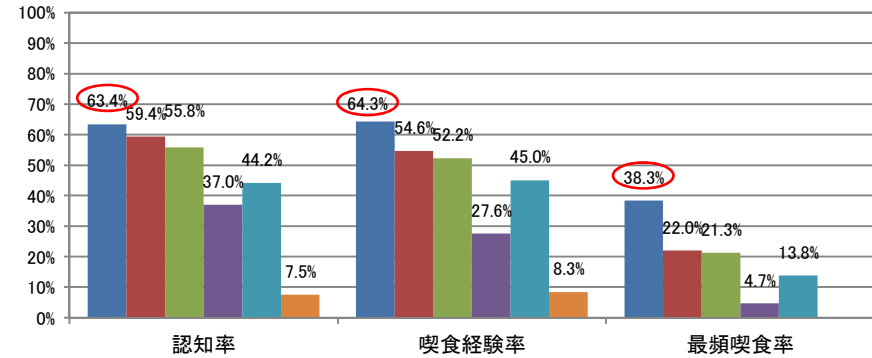
認知率・喫食経験率については「うどん」は全タイプ幅広く高い。「そば」は、乾麺、なま麺、ゆで麺の順に高い。「ラーメン」は即席麺、なま麺、乾麺の順に高い。「スパゲティ」は圧倒的に乾麺が高い。

◆麺類のタイプ別認知率・喫食経験率・最頻喫食率 (n=1248)

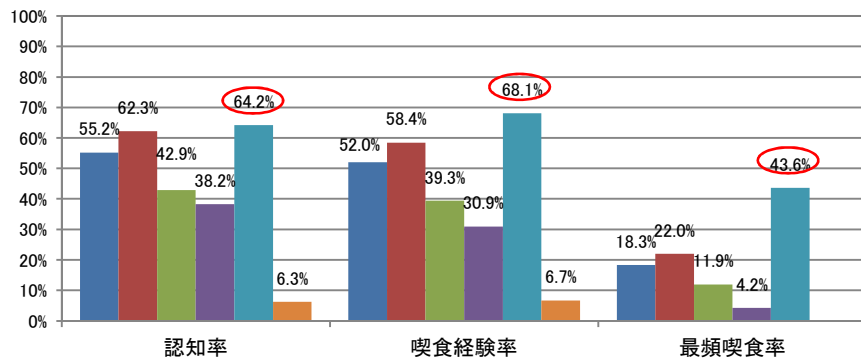
●うどん



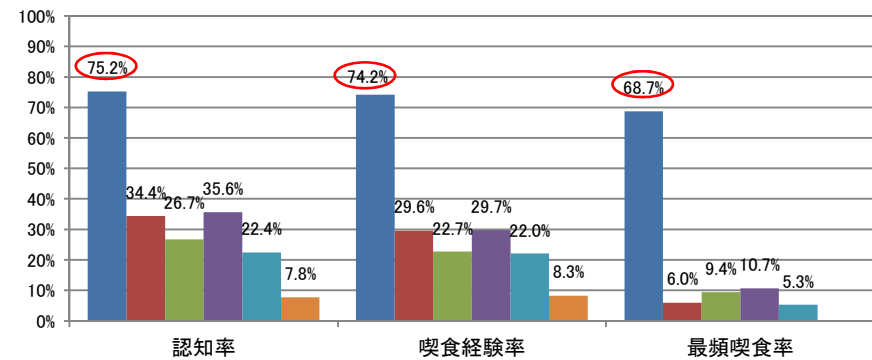
●そば



●ラーメン



●スパゲティ



■乾麺 ■なま麺 ■ゆで麺 ■冷凍麺 ■即席麺 ■タイプ不明

冷凍めんの認知率、喫食経験率、最頻喫食率

冷凍めんの認知率、喫食経験率、最頻喫食率は「うどん」が一番高い。

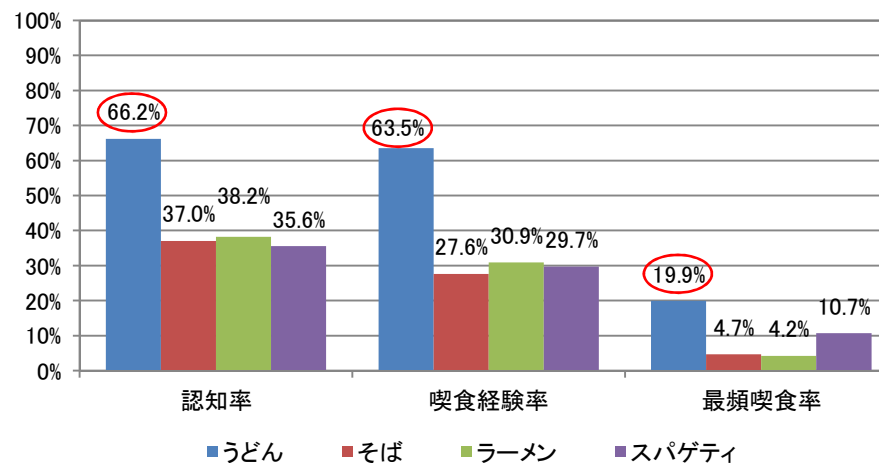
冷凍めんの「そば」の最頻喫食率は減少傾向。反して「うどん」「ラーメン」「スパゲティ」は増加傾向。

喫食経験率は性別では「うどん」「そば」「ラーメン」「スパゲティ」全て女性の方が高い。

年代別では「ラーメン」「スパゲティ」は40代が最も高いが、「うどん」「そば」は60代が最も高い。

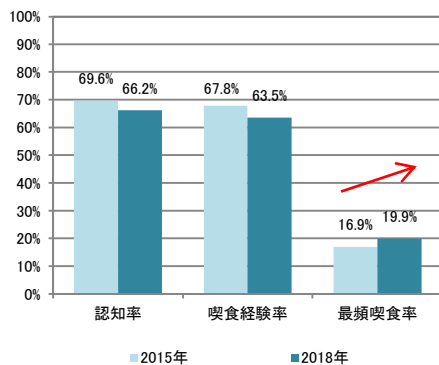
◆冷凍めんの認知率・喫食経験率・最頻喫食率 (n=1248)

	うどん	そば	ラーメン	スパゲティ
認知率	66.2%	37.0%	38.2%	35.6%
喫食経験率	63.5%	27.6%	30.9%	29.7%
最頻喫食率	19.9%	4.7%	4.2%	10.7%

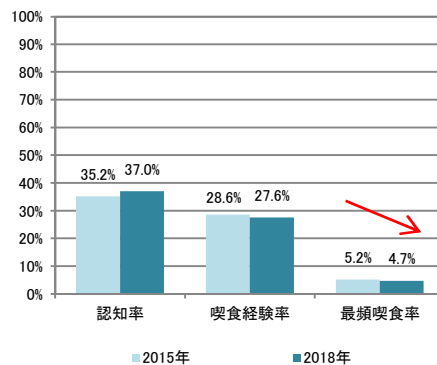


前回 (2015年度) 比較

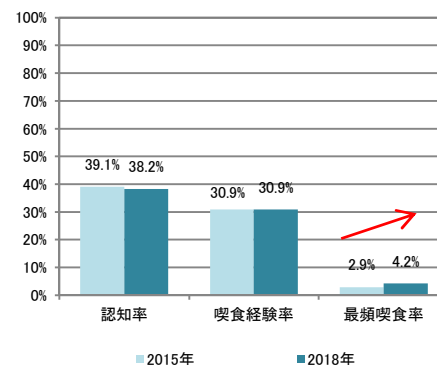
●うどん



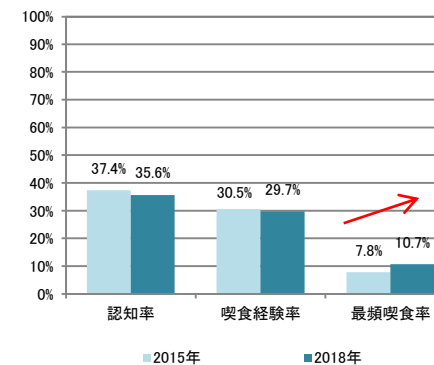
●そば



●ラーメン



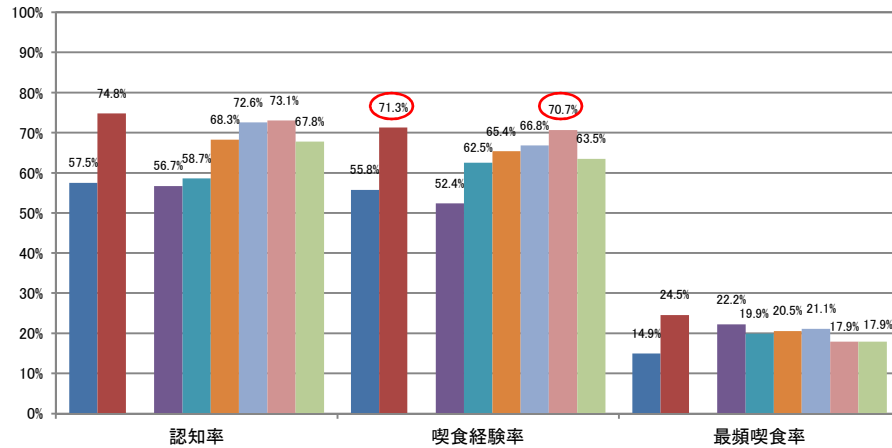
●スパゲティ



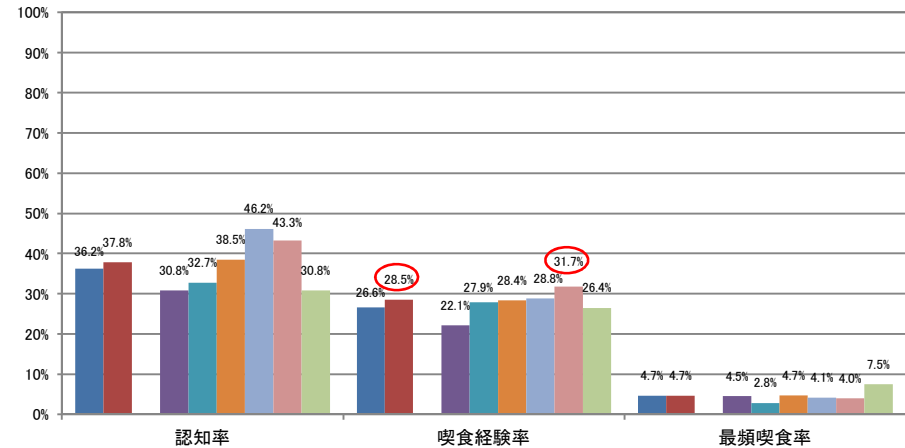
冷凍めんの認知率、喫食経験率、最頻喫食率

性別・年代別

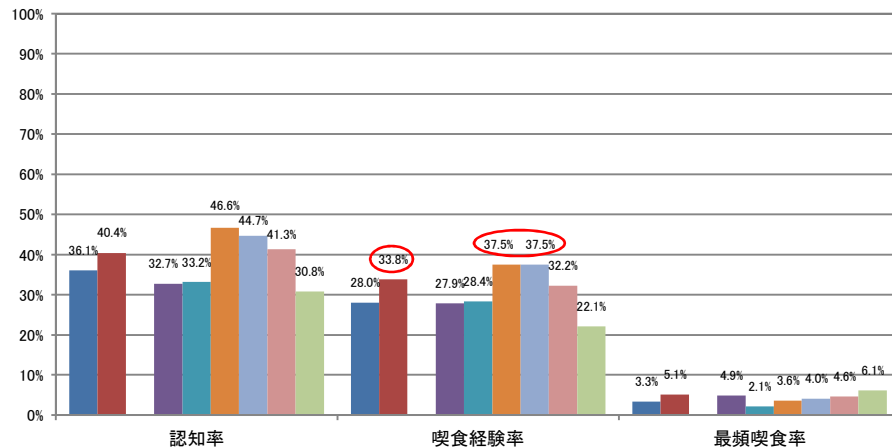
●うどん



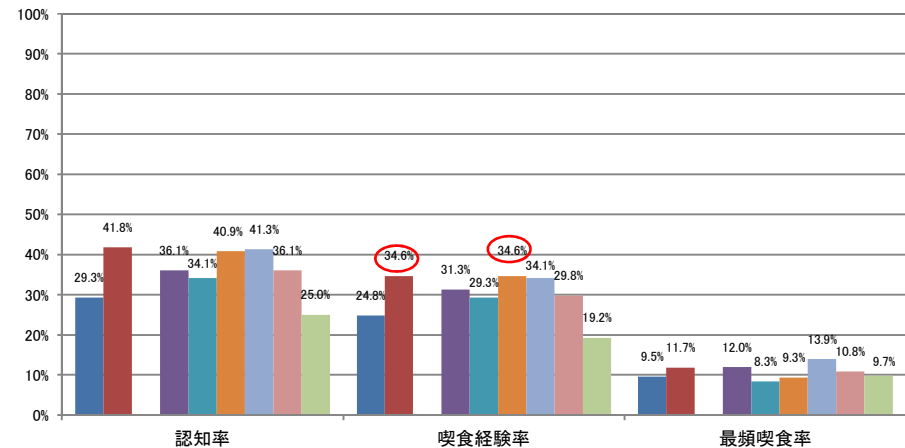
●そば



●ラーメン



●スパゲティ



■男性 ■女性 ■20代 ■30代 ■40代 ■50代 ■60代 ■70代以上

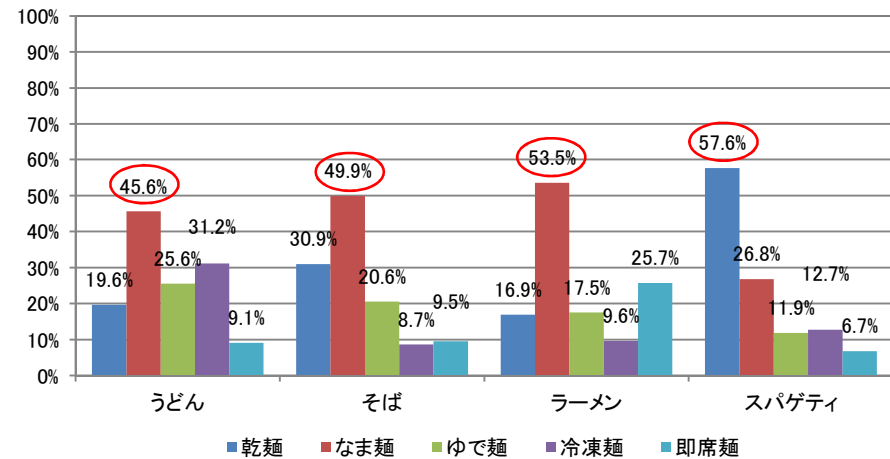
麺類のタイプ別おいしさの好感度

「うどん」「そば」「ラーメン」はなま麺が好感度1位。「スパゲティ」は乾麺が1位。
 冷凍めんの中で好感度は「うどん」が1位、「スパゲティ」が2位。

2015年に比べて、冷凍めんは「うどん」は減少傾向だが、「そば」「ラーメン」「スパゲティ」は増加傾向。

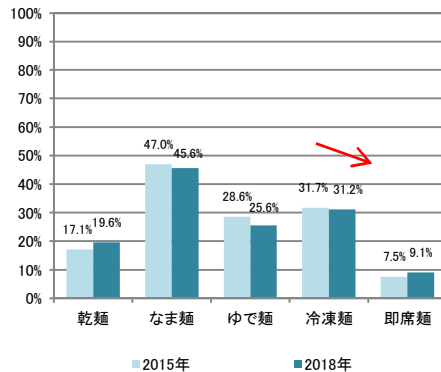
◆おいしいと思う麺類のタイプ (n=1248)

	うどん	そば	ラーメン	スパゲティ
乾麺	19.6%	30.9%	16.9%	57.6%
なま麺	45.6%	49.9%	53.5%	26.8%
ゆで麺	25.6%	20.6%	17.5%	11.9%
冷凍麺	31.2%	8.7%	9.6%	12.7%
即席麺	9.1%	9.5%	25.7%	6.7%

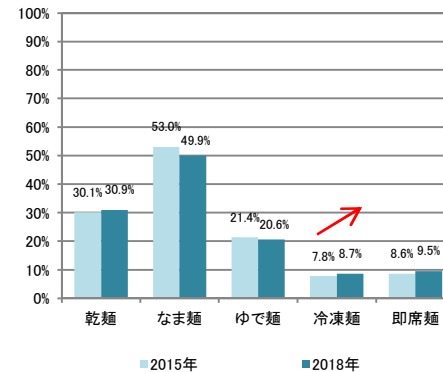


前回 (2015年度) 比較

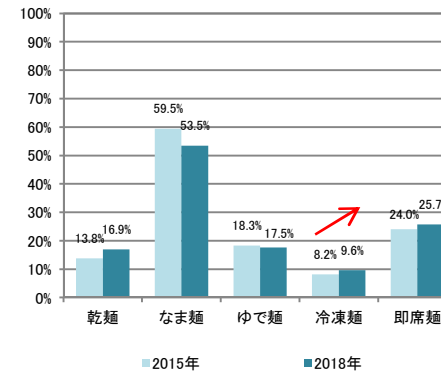
●うどん



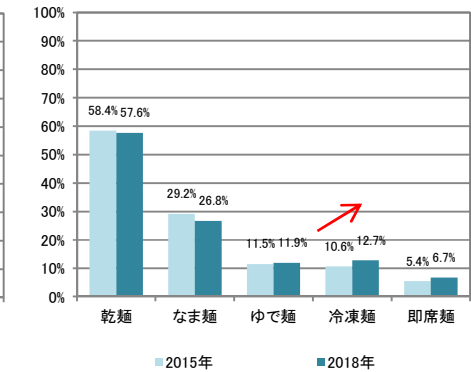
●そば



●ラーメン



●スパゲティ



冷凍めんの良いイメージ/悪いイメージ

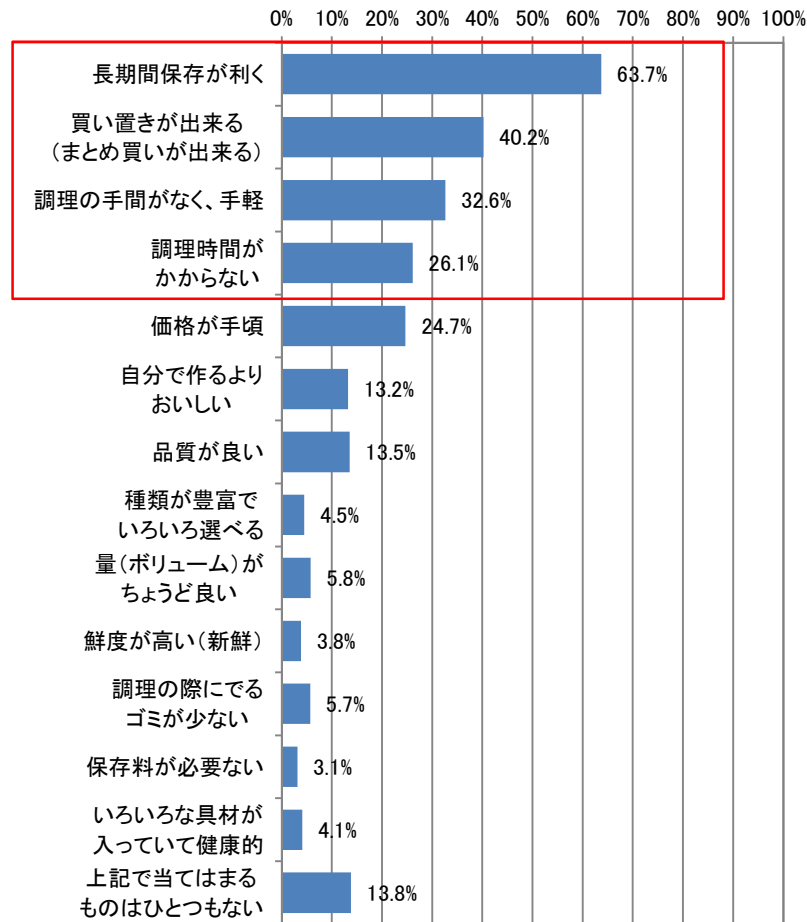
冷凍めんの良いイメージは「保存性」「簡便性」。悪いイメージは「場所をとる」。

消費者にとって長期保存が利いて良いが、保管する場所がないというジレンマを抱えているようだ。

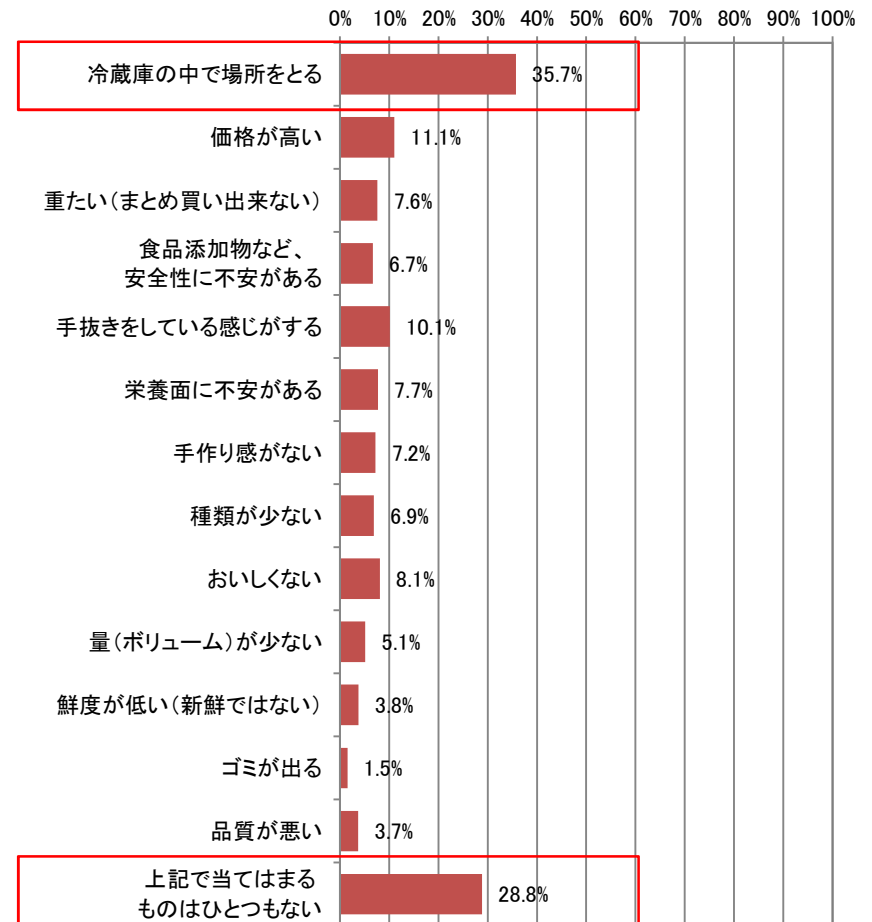
また、冷凍めんの「悪い点」について「当てはまるものはひとつもない」が2位。

冷凍めんに悪いイメージが無い人も多数存在。

◆冷凍めんの「良い点」に関するイメージ (n=1248)



◆冷凍めんの「悪い点」に関するイメージ (n=1248)



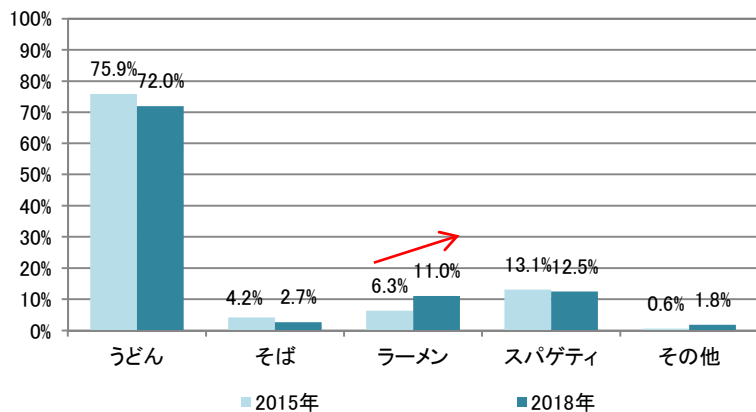
普段最も食べている冷凍めんは「うどん」。

普段最も食べている冷凍めんは「うどん」「スパゲティ」「ラーメン」「そば」の順に高く、「ラーメン」は増加傾向。
 年代別では他年代に比べ、20代・30代・40代は「スパゲティ」、20代は「ラーメン」、50代・70代以上は「うどん」、70代以上は「そば」が高い。

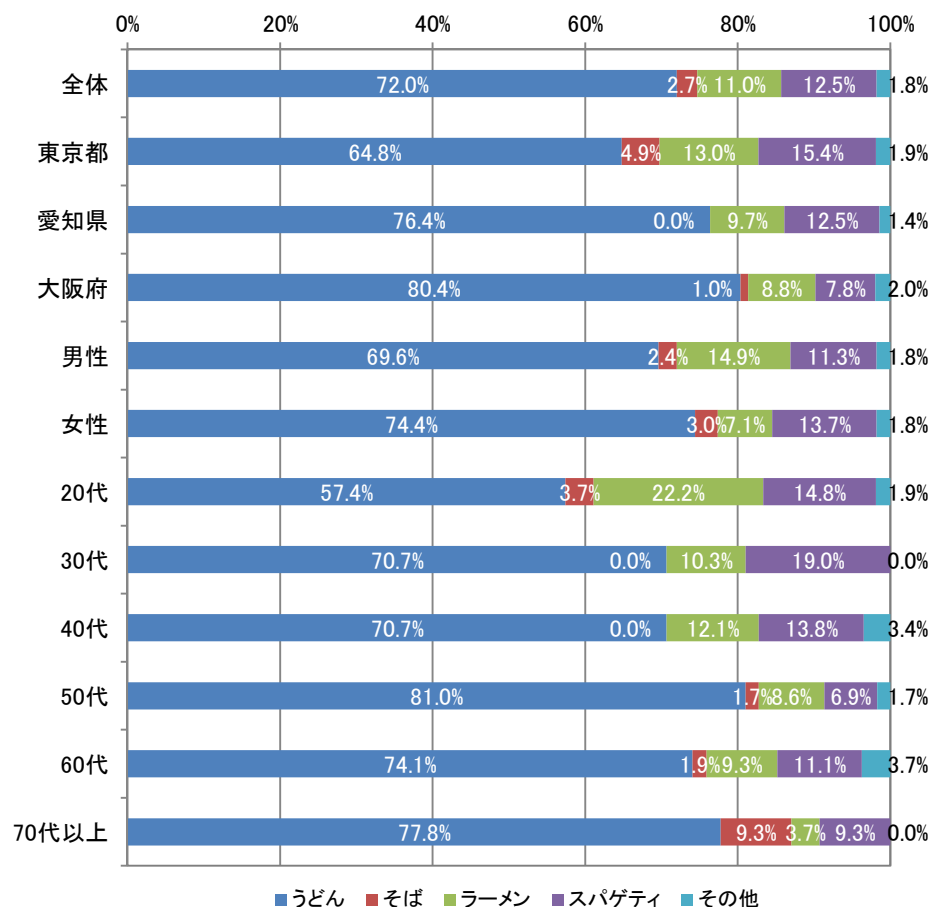
◆ 普段最も食べている冷凍めんのカテゴリー
 (冷凍めん喫食者のみ/n=336)

うどん	72.0%
そば	2.7%
ラーメン	11.0%
スパゲティ	12.5%
その他	1.8%

前回 (2015年度) 比較



地域別・性別・年代別



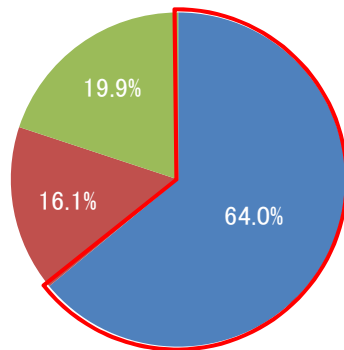
普段よく食べる冷凍めんのタイプは「冷凍素材めん」。

男性や20代・40代・60代が他性別・年代に比べ「冷凍セットめん」を好み、より簡便志向。
女性や50代・70代以上が他性別・年代に比べ「冷凍素材めん」を好み、より調理志向。

◆ 普段よく食べる冷凍めんのタイプ (冷凍めん喫食者のみ/n=336)

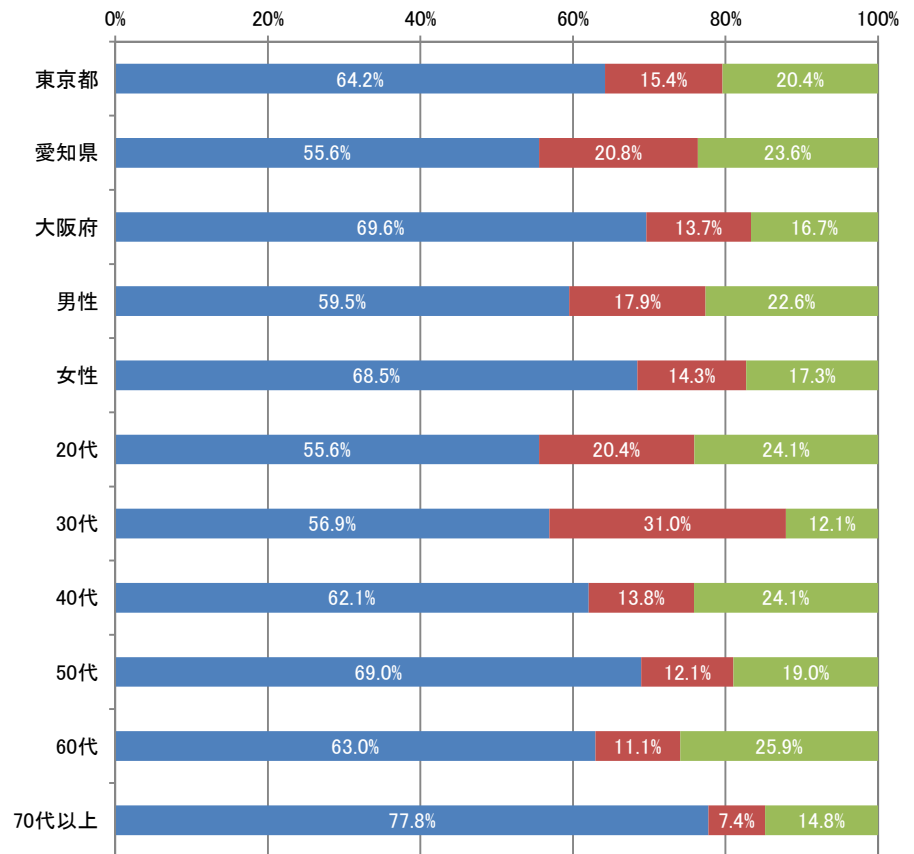
冷凍素材めん	64.0%
冷凍調理めん	16.1%
冷凍セットめん	19.9%

冷凍素材めん：めんだけの冷凍の玉めん
冷凍調理めん：味付け調理済みの冷凍めん
冷凍セットめん：スープやかやくがセットされている冷凍めん



■ 冷凍素材めん
■ 冷凍調理めん
■ 冷凍セットめん

地域別・性別・年代別



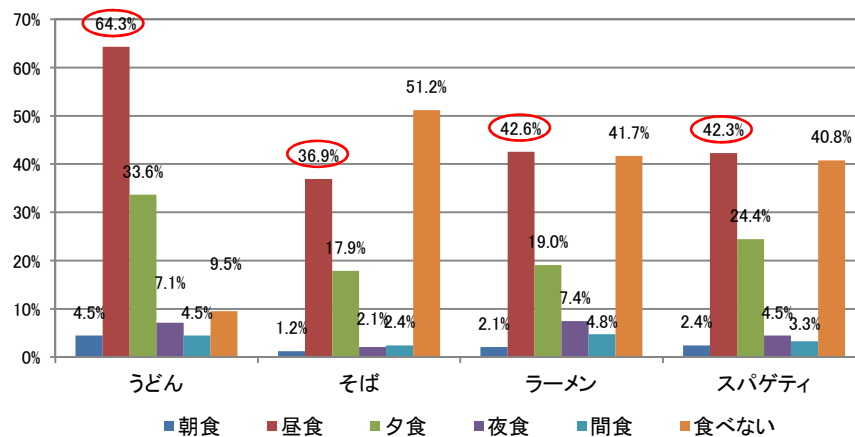
どの麺類も、普段よく食べる冷凍めんの喫食シーンは「昼食」（食べないは除く）。

「朝食」に食べるは、5%以下と低い。

各喫食シーンで冷凍麺をよく食べる理由を自由回答で聞くと、うどんの鍋と一緒にまたは丼での相性、そばは各シーンでさっぱり・ヘルシーさ、ラーメンは居酒屋の丼での相性、スパゲティはレンチンで食べられる手軽さ、お酒（ワイン）との相性が特徴的な選択理由となっている。

◆ 普段よく食べる冷凍めんの喫食シーン (冷凍めん喫食者のみ/MA/n=336)

	うどん	そば	ラーメン	スパゲティ
朝食	4.5%	1.2%	2.1%	2.4%
昼食	64.3%	36.9%	42.6%	42.3%
夕食	33.6%	17.9%	19.0%	24.4%
夜食	7.1%	2.1%	7.4%	4.5%
間食	4.5%	2.4%	4.8%	3.3%
食べない	9.5%	51.2%	41.7%	40.8%



選択した理由 (FAより抜粋)

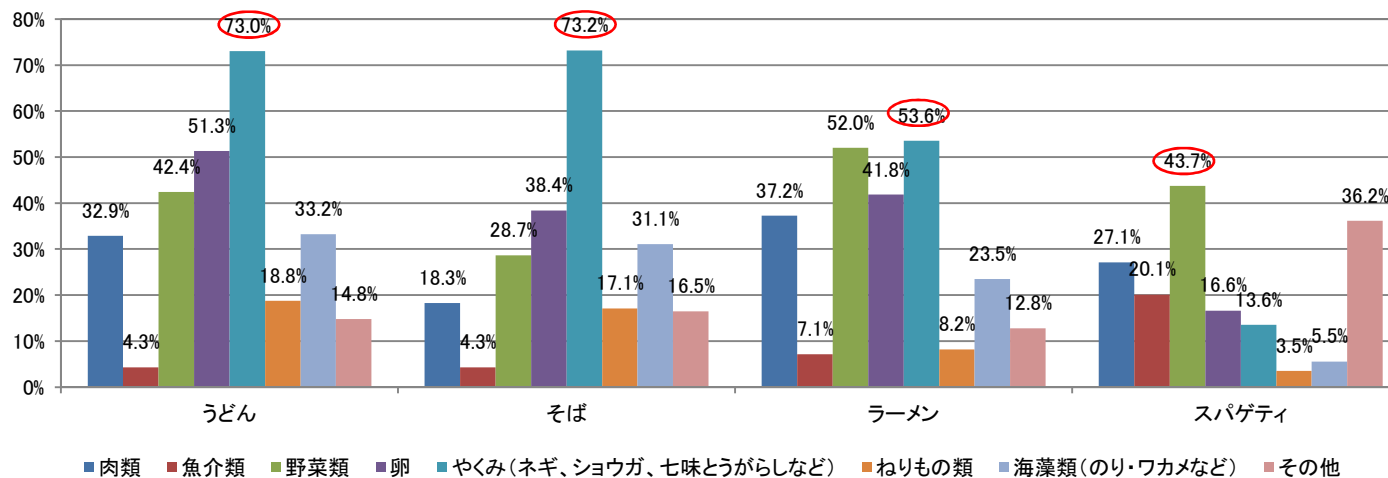
	うどん	そば	ラーメン	スパゲティ
朝食	<ul style="list-style-type: none"> 手軽に食べられる おなかがいっぱいになる 	<ul style="list-style-type: none"> 食欲がなくてもすすると食べられる 	<ul style="list-style-type: none"> 好きだから 	<ul style="list-style-type: none"> レンチンで食べられる
昼食	<ul style="list-style-type: none"> 普段の食事 休日の昼食にちょうどいい 簡単に食べられる 腹もちがよい 昼食は育児で忙しい 常備している 前日夕食の鍋の残りを入れる 	<ul style="list-style-type: none"> そばは昼に食べるイメージ 昼、夕、夜のいずれかに食べなくなる さっぱりしている 手軽 	<ul style="list-style-type: none"> 好きだから ガッツリ食べたい ボリュームある 胃が持たれるので夜は食べない 昼に食べるイメージ 夜食べると太りそう 習慣になっている 	<ul style="list-style-type: none"> レンチンで食べられる 簡単なので休日のお昼によく食べる 手軽で美味しい 色々な種類があり美味しい ワインを飲みながらゆったり食べたい
夕食	<ul style="list-style-type: none"> 鍋に 毎日ご飯では飽きるのでは 	<ul style="list-style-type: none"> ヘルシーなので 	<ul style="list-style-type: none"> 居酒屋の丼で お酒を飲んだあと食べなくなる 炊事を休みたいときに 	<ul style="list-style-type: none"> レンチンで食べられる 好きだから 昔からの習慣
間食	<ul style="list-style-type: none"> あまり満腹にならないから 少し食べたい時に丁度いい 	<ul style="list-style-type: none"> 日本そばが好きなので 	<ul style="list-style-type: none"> 子供が食べたいと言ったとき一緒に食べる 主食にはならないので 間食だけ 便利だから トッピングが自由で簡単 	<ul style="list-style-type: none"> レンチンで食べられる 休日午後飲みのおつまみに最適
夜食	<ul style="list-style-type: none"> 小腹を満たせる 	<ul style="list-style-type: none"> ヘルシーなので 	<ul style="list-style-type: none"> 居酒屋の丼で お酒を飲んだあと食べなくなる 寒気が夜なので 	<ul style="list-style-type: none"> レンチンで食べられる 好きだから

冷凍めんに加える具材は「やくみ」「卵」「野菜類」が多い。

冷凍めんに加える普通の具材はパグティ以外で「やくみ」「卵」「野菜類」「肉類」「海藻類」が上位5位。
うどん、そば、ラーメンは「やくみ」が1位。スパゲティは「野菜類」が1位。

◆調理する際、冷凍めんに加える普通の具材
(冷凍めん喫食者のみ/MA/n=336)

	うどん	そば	ラーメン	スパゲティ
肉類	32.9%	18.3%	37.2%	27.1%
魚介類	4.3%	4.3%	7.1%	20.1%
野菜類	42.4%	28.7%	52.0%	43.7%
卵	51.3%	38.4%	41.8%	16.6%
やくみ(ネギ、ショウガ、七味とうがらしなど)	73.0%	73.2%	53.6%	13.6%
ねりもの類	18.8%	17.1%	8.2%	3.5%
海藻類(のり・ワカメなど)	33.2%	31.1%	23.5%	5.5%
その他	14.8%	16.5%	12.8%	36.2%

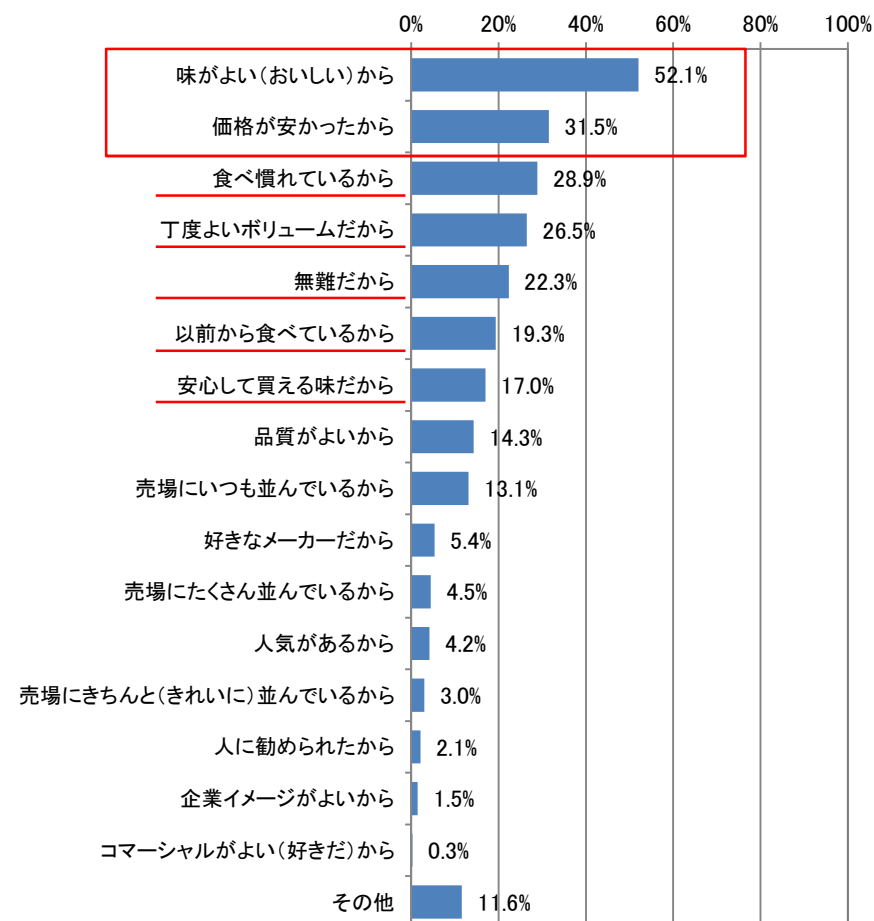


冷凍めんの購入商品の選択理由は「味のよさ」が1位、「低価格」が2位。

3位以下、「食べ慣れているから」「丁度良いボリュームだから」「無難だから」「以前から食べているから」「安心して買える味だから」など選択理由は多岐にわたっている。

◆購入商品の選択理由
(冷凍めん喫食者のみ/MA/n=336)

味がよい(おいしい)から	52.1%
価格が安かったから	31.5%
食べ慣れているから	28.9%
丁度よいボリュームだから	26.5%
無難だから	22.3%
以前から食べているから	19.3%
安心して買える味だから	17.0%
品質がよいから	14.3%
売場にいつも並んでいるから	13.1%
好きなメーカーだから	5.4%
売場にたくさん並んでいるから	4.5%
人気があるから	4.2%
売場にきちんと(きれいに)並んでいるから	3.0%
人に勧められたから	2.1%
企業イメージがよいから	1.5%
コマーシャルがよい(好きだ)から	0.3%
その他	11.6%



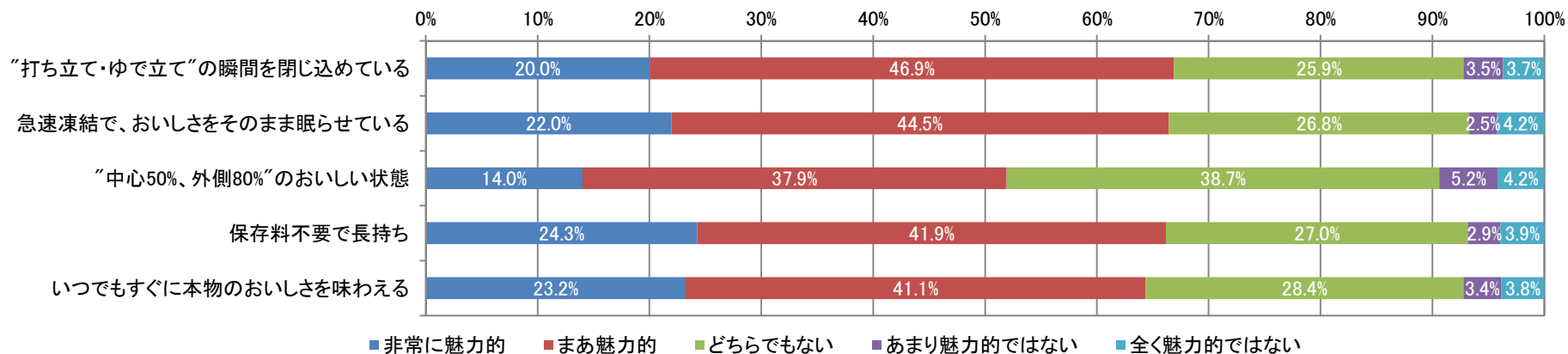
冷凍めんの特長別魅力度

冷凍めんの特長は、「“中心50%、外側80%”のおいしい状態」以外で約7割が「魅力的」と感じている。

特に魅力度の高い特長は「“打ち立て・ゆで立て”の瞬間を閉じ込めている」「急速凍結で、おいしさをそのまま眠らせている」「保存料不要で長持ち」「いつでもすぐ本物のおいしさを味わえる」。
 「“中心50%、外側80%”のおいしい状態」は低かった。

◆冷凍めんの特長別魅力度 (n=1248)

	非常に魅力的	まあ魅力的	どちらでもない	あまり魅力的ではない	全く魅力的ではない
“打ち立て・ゆで立て”の瞬間を閉じ込めている	20.0%	46.9%	25.9%	3.5%	3.7%
急速凍結で、おいしさをそのまま眠らせている	22.0%	44.5%	26.8%	2.5%	4.2%
“中心50%、外側80%”のおいしい状態	14.0%	37.9%	38.7%	5.2%	4.2%
保存料不要で長持ち	24.3%	41.9%	27.0%	2.9%	3.9%
いつでもすぐに本物のおいしさを味わえる	23.2%	41.1%	28.4%	3.4%	3.8%

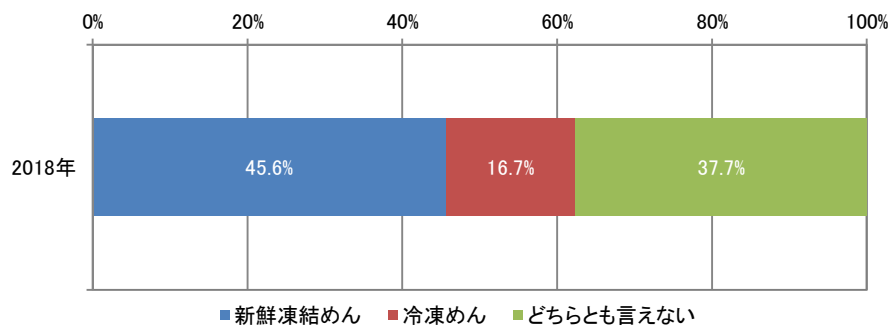


魅力を感じる名称

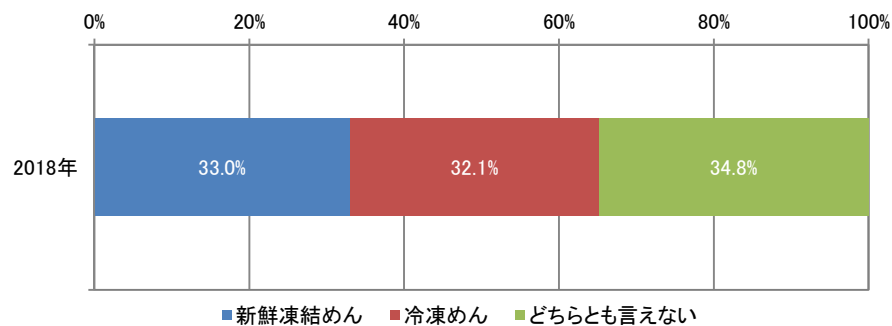
一般の方は「新鮮凍結めん」に魅力を感じている。

喫食者は「冷凍めん」の名称になじみがあり、魅力に差が出なかった。

◆魅力を感じる名称
(n=1248)



◆魅力を感じる名称
(冷凍めん喫食者のみ/n=336)

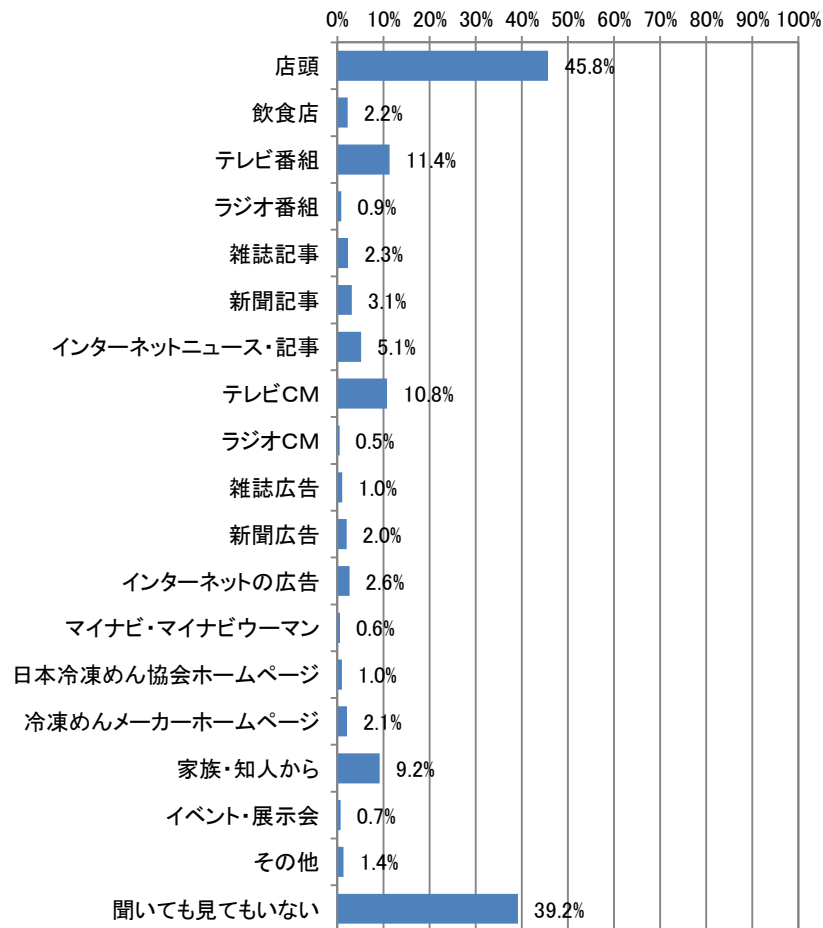


冷凍めんの情報源

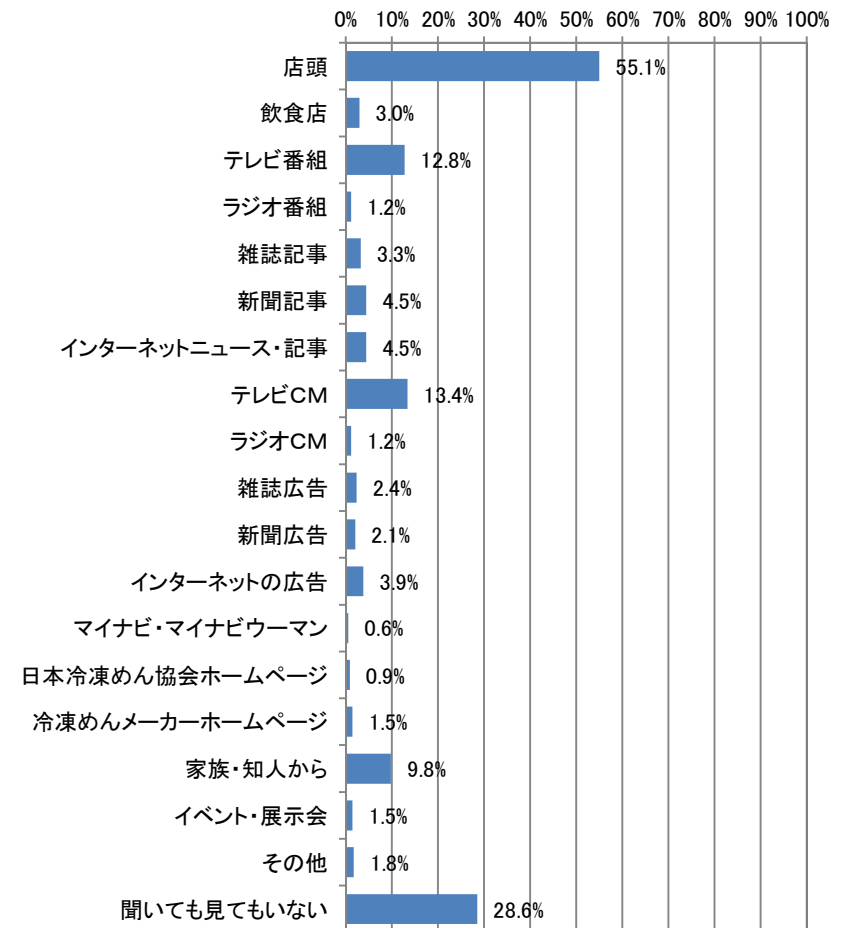
冷凍めんの情報源は主に「店頭」。

テレビ番組やテレビCMからの情報も次に高い。

◆冷凍めんの情報源
(n=1248)



◆冷凍めんの情報源
(冷凍めん喫食者のみ/n=336)



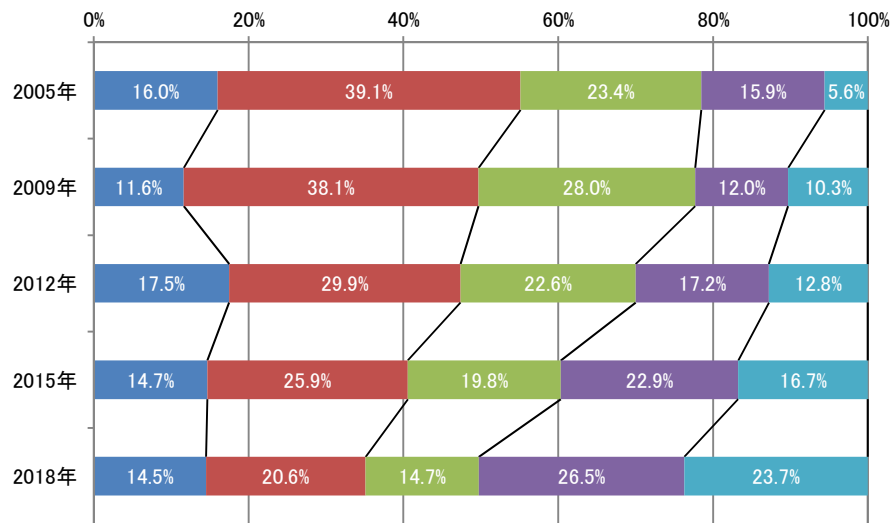
飲食店での冷凍めん許容

飲食店での冷凍めん許容度は、年々高まっている。

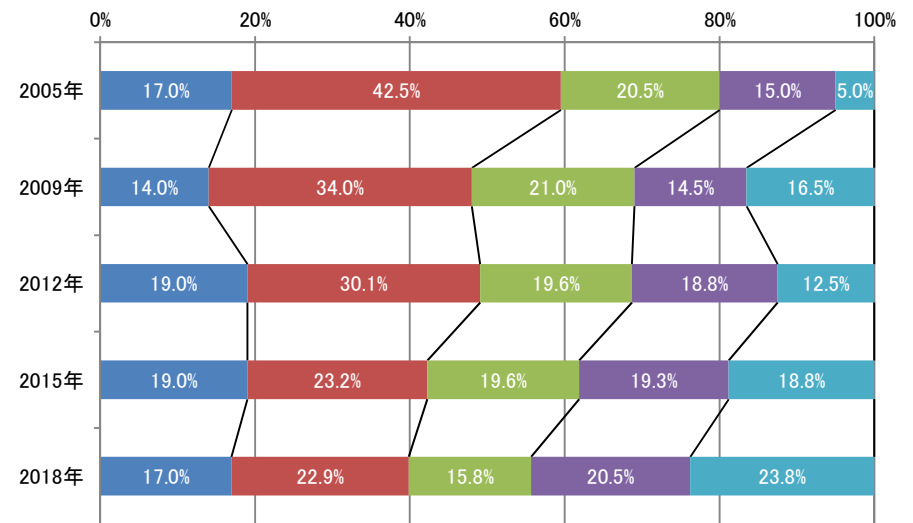
ただし、どんなお店でも冷凍めんを許容できないは横ばいで減少していない。

◆飲食店での冷凍めん許容
(n=1248)

前回(2005・09・12・15年度)比較



◆飲食店での冷凍めん許容
(冷凍めん喫食者のみ/n=336)



- どんなお店でも飲食店での冷凍めん使用は絶対に嫌
- 中高級店では嫌だが、低価格のお店やスピードが重要なお店では良い
- そば・うどん専門店では嫌だが、非専門店では良い
- おいしければどんなお店でも構わない
- 安心・安全であればどんなお店でも構わない